

2026年 半年後の答え合わせ

2026年6月23日(火)
合同会社なおい企画代表
日経CNBCキャスター
直居 敦

日経平均7万円突破。半年前の予想は？

-
- 日本経済新聞元日の恒例「経営者が占う2026年」＜株価＞
 - 高値予想の平均は5万7350円
 - 高値をつける時期は全員が10－12月。年末株高
 - 強気な経営者（高値予想の上から）
 - ①6万3000円（12月）三菱地所・中島篤社長
 - ②6万2000円（12月）大和証券グループ本社・荻野明彦社長
 - ③6万円（12月）TDK・斎藤昇社長
 - 最安値予想は4万円。安値予想4万円台は19人！

市場関係者94人に聞いた

- ではプロはどうだったか？ 日経ヴェリタス12月20日付け
- 高値予想の平均は5万6500円
- 高値を付ける時期は12月が半数
- 6万円以上の予想は全体の19%。5万5000円以上6万円未満が60%
- 6万4000円。野村アセットマネジメント・石黒英之氏
- 6万2000円。いちよしアセットマネジメント・秋野充成社長
- 6万1000円。三菱UFJモルガン・スタンレー証券・大西耕平氏
- 最弱気予想は3万円。4万円予想が4人

市場関係者の注目テーマと企業は？

- AIインフラ、防衛、金融、AIソフト.....
- 三菱重工業(7011) 11人
- 三菱UFJFG(8306) 7人
- 日立製作所(6501) 6人
- NEC(6701)、東京エレクトロン(8035)、SBG(9984) 5人
- トヨタ(7203) 4人
- アドバンテスト(6857)、ファナック(6954) 3人

では経営者が選ぶ有望銘柄は？

- ①伊藤忠商事 (8001) 32点
- ②日立製作所 (6501) 31点
- ③ソニーG (6758) 23点
- ④三菱UFJFG (8306) 17点
- ④ダイキン工業 (6367) 17点
- ⑥信越化学工業(4063) 15点
- ⑦東京エレクトロン(8035) 12点

※それぞれの1位を5点、2位4点.....として合計

☆キオクシアHD(285A)を唯一3位(3点)であげた斎藤恭彦・信越化学工業社長。「AIが中心テーマであることは変わらず、それを支える分野とそれを適用する分野に広く波及」

「お前はどうかんだよ！」と言われそう...

- まったくその通りです.....
- 1月「天気晴朗なれど波高し」
- 天気晴朗の前提は
 - ①米日ともに業績がよい
 - ②米国はいろいろあれど利下げ期待
 - ③日本は「デフレ脱却」「企業市場改革」。米国一極集中を避ける海外投資家資金の流入
 - では「波高し」。金利と為替の微妙なバランス。米“ドンロー主義”国際的枠組みの転換
 - 天気はますます晴朗なれど、波もまたますます高し